

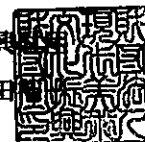
2020年7月

# 陶芸家支援助成金

## 第2回募集要項

一般財団法人現代美術文化振興

代表理事 藤田



### 1. 助成金の趣旨

陶芸分野での活躍を目指して知識・技能の修得に励む者のうち、特に資質と熱意を持つ者に対して援助を行い、有為な人材の育成をはかることにより、文化及び芸術の振興に寄与することを目的とする。

### 2. 助成金の特色

- (1) 助成金は給付とする(返済の義務はない)。
- (2) 助成金を受ける者の専攻分野は、原則として陶磁土を用いた立体造形とする。
- (3) 他の奨学金・助成金との併給はさしつかえない。

### 3. 助成を受ける者の資格

原則として陶磁土を用いた立体造形を専攻し、所属する学校・研修機関から本助成金の趣旨に沿う者として推薦を受けた者。または独自に陶芸分野での創作活動に励む者。但し、2020年7月31日時点で35歳以下の者に限る。

### 4. 募集人員

10名以内とする。

### 5. 助成金の額と支給の方法

#### (1) 支給月額

30,000円(年額 360,000円)

#### (2) 支給対象期間

2020年9月から2021年8月までの1年間(実績により延長あり)

#### (3) 支給の方法

6ヶ月毎に(2020年9月および2021年3月の2回)本人が申し出た金融機関口座に振込みにて支給

\*但し、支給受取確認後の受取確認書の返送が期日から遅滞した場合、支給中止の措置を取らせていただきます。



## 6. 出願の手続き

### (1) 提出書類

- ① 当財団所定の願書
- ② 履歴書(受賞歴、個展・グループ展歴があれば記入)
- ③ 作品の写真(A4サイズに、作品3点の正面・裏側を撮影した画像)
- ④ 学生の場合は、所属学校・研修機関からの推薦状、  
既卒の者は、陶芸を学んだ学校・研修機関からの推薦状
- ⑤ レポート(助成金受給の必要性、陶芸に対する想い、将来の展望等についての自由作文。A4用紙3枚まで)

### (2) 提出期限

2020年7月31日(必着)

### (3) 提出方法

提出書類をpdfの形式で添付しメールで送付、又は郵送

### (4) 提出先

bureau@bijutubunka.foudation 一般財団法人現代美術文化振興財団 選考係

郵送の場合: 〒604-0924 京都府京都市中京区一之船入町375

一般財団法人現代美術文化振興財団「選考係」宛

\*尚、結果に係らず書類の返却及び可否の問い合わせには回答致しかねますので、予めご了承の上ご応募下さい。

## 7. 助成金受給者の決定及び通知

当財団選考委員会の審査をへて理事会が決定し、その結果を書面郵送により2020年8月31日までに決定者に通知する。

## 8. 選考基準

- (1) 助成金受給の経済的必要性
- (2) 陶芸分野の技能の秀逸性、独創性
- (3) 陶芸分野における活躍に向けての将来的展望の具体性、熱意、誠実さ

## 9. 助成金受給者の義務

支給決定された場合は、誓約書、年2回(2021年1月および2021年7月)の活動報告及び支給受取確認書を遅滞なく提出することを義務とする。活動を停止した場合は遅滞なく本財団へその旨を届け出るものとし、同届出があった場合は助成金の支給を中止する。また、上記活動報告・支給受取確認書の提出がない場合は、助成金支給を中止し、また既給付の助成金の返納を求める場合がある

以上

# 陶芸家支援

## 助成金

## 受給者募集

2020年  
7月31日締切

**年額36万円・返還不要**

詳しくは

現代美術文化振興財団

検索